



さとう千枝 議会だより



**台風19号で被災した橋 完成！
市民の安全安心に大きく期待！**

令和元年台風19号災害で被災した布下橋・本下之城橋・切久保橋の架け替え工事が完了



布下橋 総事業費 約8億円



本下之城橋 総事業費 1億8,000万円



切久保橋 総事業費 3億2,000万円

令和4年6月定例議会(6月3日～24日)の報告

1. 令和3年度一般会計補正予算の専決処分 7,700万円余を原案通り可決。

コロナワクチン4回目接種に向けた事業費(対象者1万1,000人)や子育て世帯生活支援特別給付金(低所得の一人親世帯)の承認と3件の条例の一部を改正する条例の専決処分など。

2. 令和4年度一般会計補正予算 2億986万4,000円 を原案通り可決。



■主な事業

1. 一般財源を活用した主な補正

- ・地球温暖化対策として152万円の一般財源を活用し、東御市が2030年度までに脱炭素を実質ゼロを実現することなどを先行的に取り組む地域として環境省からの認定を受けるために要する費用
- ・滋野財産区運営基金積立金2,231万6,000円は滋野財産区が管理する北山国有林の立木売り払い収入に伴う積立金
- ・定期予防接種補助金94万5,000円は、子宮頸がんワクチンの積極的勧奨控えにより、自費接種された方への補助金

2. 国庫補助金を活用した主な補正

①「地域子供の未来応援交付金」179万円を活用し、新しい連携による常設型の子どもの居場所づくりに要する委託料及び子どもたちへの食事の提供や学習支援に要する補助金

| | |
|---|---------|
| ② 北御牧庁舎の空調設備改修に要する工事請負費 | 1,200万円 |
| ③ 行政事務のデジタル化推進に要する費用の増額補正及財源補正 | 2,100万円 |
| ④ 湯の丸高原荘別棟待機スペース設置に要する工事請負費 | 560万円 |
| ⑤ マイナンバーカードの普及促進のための出張(中央公民館等)申請等の事業に要する費用 | 522万円 |
| ⑥ 原油価格・物価高騰等総合緊急対策における住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付事業に要する費用。1世帯10万円、対象世帯450世帯。7月より申請受付開始。 | 4,500万円 |
| ⑦ 東部人権啓発センター空調設備改修に要する工事請負費 | 2,200万円 |
| ⑧ 食材費の高騰により学校給食費への影響分を補助するための費用 | 552万円 |

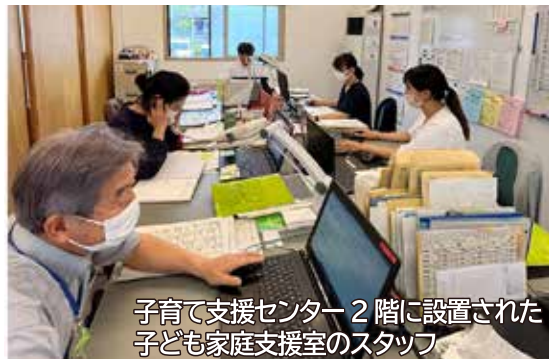
3月定例議会一般質問



一般質問は6月13日・14日行われ議員12人がそれぞれの質問テーマで登壇しました。今回、私は「医療的ケア児とその家族への切れ目のない支援」、「文化財の保護・保全や活用」の2項目質問をしました。概要は以下の通りです。

<http://gikai.tomi.mediaedge.jp/>

1 医療的ケア児とその家族への切れ目のない支援



「医療的ケア児とその家族への切れ目のない支援」については、今年4月から開設された子ども家庭支援室が事業推進をされています。

*医療的ケア児とは・・・人工呼吸器による呼吸管理や、経管栄養、たんの吸引、導尿など、医療的ケアを日常的に必要とする子どもたちのことをいいます。成人であれば、医療的ケア者と呼ばれます。



- 1、「医療的ケア児の未就学児と小・中学生、高校生の人数」は、人工呼吸器による呼吸管理や、経管栄養、インスリン注射など、医療的ケアを日常的に必要とする対象者は8名で、その内訳は、市外保育園1名、市内小学生1名、特別支援学校小学部3名、市内中学生1名、高校生2名。
- 2、相談・支援体制と受入れに関する課題については、本年4月の子どもサポートセンター開設に伴い、子ども家庭支援室が引継ぎ、地域生活支援はもとより、通園・通学希望に対する支援体制づくりなどを関係課と協議し、調整を図っている。課題は、個々の状態に応じた受入れ環境の整備や常態的な医療行為に対して適切に対処するための看護師を含む介助人材の確保と配置などハード・ソフト両面による受入れ体制づくりにある。
- 3、医療的ケア児の居場所の確保や家族のためのレスパイト入院・ショートステイなどの支援の取組は、本年4月より上小圏域の4市町村が実施主体となり、民間事業者へ委託する中で、看護師を配置した日中の居場所づくりや相談支援などを行い、医療的ケア児とその家族への総合的な支援に取り組んでいる。レスパイト入院、ショートステイについては、医療体制が整っている国保依田窪病院と上小の障害福祉サービス事業所等においてそれぞれ実施している。

医療的ケアを必要とする子どもから大人に至るすべての方やその家族が安心して地域で生活していくための「地域包括ケアシステム」を構築していくために、単に医療機関や訪問看護事業所、福祉事業所などの連携ばかりではなく、地域における生活基盤の整備等、多くの地域課題の整理と新たな地域資源の開発にも取り組んでいく必要がある。個々に必要な医療や家族などの支援体制も異なるため、市としても関係者とともに緊急時の対応などについてしっかりと準備してまいりたい。との力強いご答弁をいただきました。

2 文化財の保護・保全や活用

文化財は有形、無形を問わず多くの人々によって受け継がれ、そして保護され、また活用されてきましたが、諸事情から、多くの文化財が紛失したり壊されたりした歴史があり、今回、特に滋野地域のある文化財、原口成立遺跡・塚穴古墳・大石沢眼鏡橋について質問しました。

- 1、国指定の成立石器時代住居跡、市指定の塚穴古墳や大石沢目鏡橋など文化財の保護・保全や活用について資す。成立石器時代住居跡ならびに塚穴古墳は、草刈り等の維持管理に対し、地元の団体と業務委託契約を締結し管理をしている。大石沢の目鏡橋は、県河川愛護協会が地元区と連携して河川周辺の草刈り等を行っている。成立石器時代住居跡を始めとする市内の文化財については、毎年県と共同で行うパトロールの対象にもなっている。活用については、案内板や標柱等の設置をし、特に代表的な文化財については市ホームページで紹介をしている。史跡は個人の所有地も多く、所有者や地域の皆様の要望もお聞きしながら活用している。本年度は「成立遺跡」の存在と魅力を知ってもらう契機にしたいと遺物等の企画展の開催を考えている。塚穴古墳や大石沢の目鏡橋については、近くに滋野小学校があることから、文化財の学習活動に活用してもらうよう校長会等で働きかけていく。

2, 成立石器時代住居跡は指定史跡となつてから来年で90年を迎える。令和3年度に実施したパトロールの結果、「住居跡は雨雪等で浸食が進んでいる。」との指摘については、「所有者、管理者に今後も経過を注視していただく。」となっており、管理を委託している団体や所有者と協議のうえ、浸食がこれ以上進まないように、文化庁・県教育委員会に指導を仰ぎながら対応可能な保護・保全方法について検討していく。



3, 平成28年度に行った内容確認調査は、市内の他の遺跡調査報告と併せ概要報告書を作成し、市議会議員や教育委員、文化財保護審議委員、県内市町村の教育委員会や博物館等に配布されたが、指定の測量調査は完了しなかったため、次年度以降に継続調査を行うという風に調査報告されている。平成29年以降継続調査が全く行われていない事に言及。

答弁では平成28年度の調査を元に、隣接の小諸市「寺ノ浦遺跡」の状況を小諸市教育委員会と情報交換をしながら、今後どのような調査が必要か検討していくとのこと。

平成29年度になぜ調査ができなかったのか、今後どうしていくのかは、東御市としてしっかり総括をされ今後に向けて十分に検討し進めることを提案。

現在「東御市の文化財」の掲載内容を、市ホームページでの公開に向け作業を進めており、全ての文化財については掲載予定で文化財の位置図の掲載もできるよう検討していくとのこと。開催中の浅間縄文ミュージアム企画展▶に展示されている成立遺跡の土器



現在東御市の文化財は国指定及び登録が4件、県指定が10件、市教育委員会指定が69件となっています。

東御市の文書館は平成30年4月、県内市町村で4番目のとして北御牧庁舎三階に開館しました。事務室・閲覧室・文書整理室・会議室・文書保存室があり、文化財展示室・文化財整理室が併設されています。古文書の保存についての相談や、資料閲覧の対応も行っております。小学生の理科の授業にも活用されています。

文書館通信は定期的に発行され、SNSで閲覧できます。印刷物は地区公民館の情報コーナーに青いファイルに収められていますが、皆様手に取られて読まれておりますでしょうか。なかなか目に留まらないのが残念です。市民への情報発信として文書回覧の必要性を感じます。

トピックス1

東御市高齢者センター整備計画が決定 …高齢者福祉拠点の機能の充実を図る

市の高齢者センター(総合福祉センター2階)は平成11年度に建設され、20年以上が経過し老朽化が進行している。

市民アンケートを実施し東御市高齢者福祉拠点検討委員会を設立。専門的立場であるアドバイザー等の助言を受け、検討委員会として提言書を市に提出。提言書を基に整備計画を策定し介護保健運営協議会に諮問し、答申を受け東御市高齢者センター整備計画を決定。

今後の予定

入浴施設に関しては、9月30日までワクチン接種会場となっているため、10月以降から入浴施設利用再開し翌年3月末をもって入浴施設を廃止とする。

実施設計・改修工事については9月定例議会において補正案上程。70歳以上の高齢者に配布の入浴券の代替措置について今後検討を行う。

新高齢者センター運営開始は令和5年10月



トピックス2

マイナンバーカードの普及促進

①東御市の交付状況

県内19市中第2位 (R4.6.26現在)
(第1位は諏訪市 42.56%)

| 年代 | 交付率 |
|---------|-----|
| 0歳～50歳代 | 40% |
| 60歳以上 | 45% |
| 平均 | 42% |



②強化取り組み概要

中央公民館ロビーに、平日3日間及び土日に対応する特設窓口を常設する。

期 間：7月上旬～3月末

開設日：平日13時～19時、土日10時から16時

③出張による申請受付

各区公民館・市内企業・小中学校、保育園・福祉施設などへ出向いて申請を受け付ける。

④10月～翌3月までの期間に特設・出張申請受付でカード申請した方には、Quoカード1,500円分頒布する。



活動日誌 令和4年4月～6月

4月

- 1日 議会事務局職員辞令交付
- 15日 議会広報調査特別委員会
- 21日～22日 北信越議長会(金沢)
- 26日 大田区・東御市議会研修
- 27日 議員研修会「議会基本条例、議会力・議員力」



4/26 大田区議会との合同研修会



4/27 三重県地方自治研究センター事務局長 高沖秀宜氏による研修会

5月

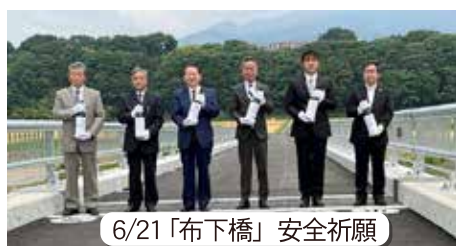
- 2日 議会運営委員会・議会活性化委員会・議会防災会議
- 9日～11日 社会文教常任委員会視察研修
- 19日 広報モニター委嘱式
- 20日 東御市土地開発公社理事会
- 24日 上田地域広域連合議会臨時議会
- 25日 チャレンジデー・議会運営委員会・議会報告会実行委員会
東御市社会福祉協議会理事会
- 26日 東御市観光協会総会議長代理



6/1 湯の丸高原安全祈願祭

6月

- 1日 湯の丸高原安全祈願祭
- 2日 東御市6月定例議会開会
- 8日 東御市社会福祉協議会理事会
- 10日 議会全員協議会
- 21日 市道島川原・滋野線「布下橋」安全祈願
- 22日 東御市社会福祉協議会理事会
- 23日 議会正副委員長会・常任委員会視察報告会
- 24日 6月定例議会閉会・全員協議会
議員総会・議会報告会実行委員会
- 27日 身体教育医学研究所評議員会
- 29日 滋野地区区長会
- 30日 東翔の会定例会



6/21 「布下橋」安全祈願

耳寄り情報 その4

長野県版「エシカル消費」って、何のこと？

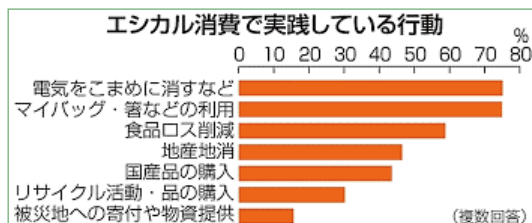
12 つくる責任
つかう責任



「エシカル(ethical)」とは、「倫理的・道徳的」という意味で、「エシカル消費」は、人や社会、環境に配慮したものやサービスを選んで消費することです。今年4月11日、長野県と株式会社デリシアは持続可能な社会の実現を目指し、エシカル消費推進のため連携協定を締結しました。主な取組は次のとおりです。

- (1) スーパーデリシアと県が協働し年間を通じて毎月1回デリシアのチラシにエシカル消費のコラムを掲載
- (2) 生産・配送、販売の各段階で廃棄物削減、地産地消、CO2削減などエシカル消費に該当する商品の購入をデリシアのPicocaカードを通じて推進(令和4年7月以降予定)
- (3) デリシアからの寄付金を活用し、県は小学校への出前授業などで啓発活動を実施

エシカル消費はSDGS17の目標のうちゴール12「つくる責任・つかう責任」に関連する取り組みです。社会的責任としてデリシア以外の他のスーパーでもエシカル消費の取り組みに期待します。



やさしい風のにのせて



6月4日、東御市内小学校では、一斉に運動会が行われました。新年度から2か月しかたっていない中、6年生は小学校最後の運動会ですが、児童それぞれがかけっこや発表などを一生懸命真剣に取り組んでいる姿に感動し、いっぱい応援のエールを送りました。

新型コロナウイルス感染症拡大の状況がレベル2に下がり、東御市議員団の活動も少しずつ動き始めています。5月には両常任委員会で2泊3日にわたり視察研修を行い、6月定例議会会期中に視察報告会を実施しました。視察に同行していただいた担当課長や関係職員も大勢出席され有意義な報告会となりました。

関東甲信越の梅雨明けが平年より19日も早く、最高気温も35度から37度と毎日のように熱中症警告が発せられています。お米や野菜・果樹は大丈夫でしょうか。皆様には、くれぐれもご自愛いただきお過ごし願います。



連絡先

滋野乙2467 TEL:0268-62-0451 携帯:090-4361-0219
E-mail satouchie55@gmail.com URL <http://www.sato-chie.jp>